

令和3年度事業報告

1 評議員会、理事会等の開催

(1) 評議員会

① 第1回

時期 令和3年6月2日

参加者 大山評議員、平田評議員、足羽評議員、岸田評議員、市川評議員
下垣評議員

議題 令和2年度事業報告及び決算、理事・監事の選任 ほか

② 第2回

時期 令和4年3月16日

参加者 大山評議員、荻原評議員、足羽評議員、小濱評議員、山本評議員、
市川評議員

議題 令和3年度事業計画の変更及び補正予算、令和4年度事業計画及
び収支予算 ほか

(2) 理事会

① 第1回

時期 令和3年年5月18日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、黒田理事、善波理事
安養寺監事、竹内監事

議題 令和2年度事業報告及び決算、理事・監事候補者の選任、評議員
候補者の選任、評議員会の開催 ほか

② 第2回

時期 令和3年年6月2日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、黒田理事、田邊理事
安養寺監事、竹内監事

議題 会長の選任、評議員選任・解任委員会外部委員の選任 ほか

③ 第3回

時期 令和3年年10月13日

参加者 山根会長、福永理事、田中理事、谷村理事、黒田理事、田邊理事
安養寺監事、竹内監事

議題 給与規程の一部改正、第46回中・四国身体障害者福祉(とっとり
大会)、会長の職務の執行状況 ほか

④ 第4回

時期 令和4年3月2日

参加者 山根会長、福永理事、田中理事、田邊理事、谷村理事
安養寺監事、竹内監事

議題 令和3年度事業計画の変更及び補正予算、令和4年度事業計画及び収支予算、退職金支給規程の一部改正、評議員会の開催 ほか

(3) 正副会長会

- ① 第1回開催日 令和3年 4月13日
- ② 第2回開催日 令和3年 5月12日
- ③ 第3回開催日 令和3年 6月24日
- ④ 第4回開催日 令和3年 7月20日
- ⑤ 第5回開催日 令和3年 8月30日
- ⑥ 第6回開催日 令和3年 9月22日
- ⑦ 第7回開催日 令和3年10月11日
- ⑧ 第8回開催日 令和3年12月22日
- ⑨ 第9回開催日 令和4年 2月21日

(4) 評議員選任・解任委員会

時期 令和3年年6月2日
参加者 委員(外部委員、監事(2名)、事務局長)
議題 評議員の任期満了に伴う次期評議員の選任

(5) 活性化検討委員会

- ① 第1回
時期 令和3年12月 8日
参加者 安養寺委員、竹内委員、足羽委員、澤委員、山本委員、
山根会長、福永副会長、田中副会長
議題 社会福祉事業(一般相談事業、移動支援事業)の協議 ほか

2 身体障がい者福祉大会

(1) 第46回中・四国ブロック身体障害者福祉大会(とっとり大会)

令和3年11月5日(金)に、とりぎん文化会館で開催する予定で準備を進めたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、書面大会に変更し実施した。

- 内容 ○ 大会長表彰 計26名(内鳥取県関係者 6名)
○ 議事: 提出議案、大会宣言、大会決議

① 実行委員会の開催

第1回目

時期 令和3年6月24日
参加者 山根会長、福永副会長、田中副会長、谷村理事、安養寺監事、
竹内監事、大山評議員、荻原評議員

議題 大会の運営体制、スタッフ配置計画、役割分担 ほか

第2回目

時期 令和3年10月5日
参加者 山根会長、福永副会長、田中副会長、谷村理事、安養寺監事、竹内監事、大山評議員、萩原評議員
議題 大会の進捗状況(参加者とりまとめ状況、被表彰者の出席状況、広告・協賛金のとりまとめ状況)、書面による大会に変更した経過 ほか

② 第46回中・四国身体障害者福祉大会(とっとり大会)打合せ会
第1回目

時期 令和3年7月28日
場所 ホテルモナーク鳥取
参加者 各県の会長・事務局長等 計17名
内容 開催要綱、大会次第、大会日程、大会スローガン、提出議題、大会宣言、大会決議、大会長表彰などの協議

第2回目

新型コロナウイルスの感染拡大の影響によりオンライン会議

時期 令和3年10月11日
参加者 各県の会長・事務局長等 計16名
内容 書面による開催に変更した経過、提出議題、大会宣言、大会決議の承認などの協議

(2) 第66回日本身体障害者福祉大会

日時 令和3年6月28日
開催方法 オンライン大会
内容 ○ 式典：大会長あいさつ、祝辞、表彰、講演(村木厚子氏)等
鳥取県表彰者 安養寺立志氏
○ 議事：令和2年度事業報告、令和3年度事業計画
大会宣言採択、大会決議採択

3 スポーツ大会

(1) 第58回鳥取県身体障がい者体育大会

令和3年9月16日に、倉吉体育文化会館で開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止とした。

(2) 地区スポーツ大会

各地区で随時開催(実施団体：17団体、中止団体：4団体)

(3) 第13回鳥取県障がい者グラウンドゴルフ大会

日時 令和3年10月17日(日)
場所 潮風の丘とまり グラウンドゴルフ場

参加者 98名

成績（新型コロナウイルス感染予防対策のため、2グループに分けて実施したほか、悪天候により1コースのみのゲームで終了）

【Aグループ順位】

1位 山崎 建治氏（ブルースカイ）

2位 矢野 政晴氏（ブルースカイ）

3位 荻原 耕三氏（聴覚部）

【Bグループ順位】

1位 野田 克明氏（北栄町）

2位 岡部 禮子氏（八頭町）

3位 清水 洋一氏（もなみ）

4 生活訓練事業

(1) 日常生活訓練事業（鳥取県身体障害者福祉協会）

令和4年2月25日に倉吉未来中心小ホールで開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により3月18日に延期したものの、感染拡大が収まらなかったため中止。

(2) 日常生活訓練事業（鳥取県腎友会）

新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

(3) オストメイト日常生活訓練事業（日本オストミー協会鳥取県支部）

新型コロナウイルスの感染拡大により、事業規模を縮小して実施。

(4) 聴覚障害者日常生活訓練事業（鳥取県聴覚障害者協会）

新型コロナウイルスの感染予防対策を徹底して、聴覚障害者の日常生活訓練事業を予定通り実施。

(5) 在宅重度障害者社会参加促進事業（日本筋ジストロフィー協会鳥取県支部）

新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

(6) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業（鳥取県清音会）

新型コロナウイルスの感染拡大により、事業規模を縮小して実施。

5 身体障害者相談員支援体制強化事業

(1) 第22回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会

令和3年10月に徳島県で開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により開催中止。

(2) 鳥取県身体障害者相談員研修会

日時 令和3年7月5日（月）

場所 倉吉体育文化会館

参加者

鳥取県身体障害者相談員 34名

市町村行政職員	5名
県障がい福祉課	2名
研修内容	講演

テーマ：コロナ禍における相談員活動

講師：岡山県身体障害者福祉連合会会長 藤田 勉氏

6 鳥取県障害者社会参加推進センター設置事業

障がい者の地域における「自立と社会参加」を促進するため、三障害（身体、知的、精神）を対象とした事業を検討、展開した。

(1) 鳥取県障害者社会参加推進協議会の開催

令和4年3月7日に開催するよう準備を進めたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止し、会議資料を書面により関係機関に送付した。

(2) 鳥取県障がい者作品展示会

県内3地区で開催する予定であったが、西部地区については新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、開催1週間前に中止を決定した。

① 開催期日及び場所

東部 令和4年1月28日（金）～1月31日（月）イオン鳥取店

中部 令和4年1月21日（金）～1月24日（月）パープルタウン

西部 令和4年2月04日（金）～2月07日（月）米子しんまち天満屋(中止)

② 出品部門及び出品作品数

【出品部門】 絵画、版画、書、写真、民芸美術工芸品、手芸品、編み物

【展示作品数】 東部 47点、中部 32点、西部 68点(中止)

② 来場者

合計	約710名	東部	約470名
----	-------	----	-------

中部	約240名
----	-------

西部	中止
----	----

(3) 障がい当事者による障がい者理解公開講座

障がい当事者等が企業・団体等に出向き、障がい者の暮らしの状況、接し方、障がいの特性などを説明し、障がい者に対する理解を深めていただくため、「障がい当事者による障がい者理解公開講座」を実施した。

○ 企業・団体等への周知

鳥取商工会議所、米子商工会議所、倉吉商工会議所、鳥取県観光事業団、鳥取県観光連盟、百貨店、ショッピングセンター、旅館・ホテル等の22事業所・団体等を個別訪問し周知した。

○ 講座の開催

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により 今年度は次の4団体で講座を開催した。

- とりぎん文化会館（鳥取市）
 実施時期 令和3年6月14日（月）
 講座参加者 30名
 講師 身体障がい者（車椅子利用）、
 知的障がい者（当事者同席）、精神障がい者（当事者同席）
- 倉吉未来中心（倉吉市）
 実施時期 令和3年6月21日（月）
 講座参加者 20名
 講師 身体障がい者（車椅子利用）、
 知的障がい者（当事者同席）、精神障がい者（当事者同席）
- 倉吉市身体障害者福祉協会（倉吉市）
 実施時期 令和4年3月9日（水）
 講座参加者 9名
 講師 知的障がい者（当事者同席）、精神障がい者（家族）
- 鳥取県東部地区身体障害者相談員連絡協議会（鳥取市）
 実施時期 令和4年3月15日（火）
 講座参加者 14名
 講師 脊椎損傷者（車椅子利用者）、視覚障害者
 知的障がい者（当事者同席）

（4）障害者による書道・写真全国コンテストのとりまとめの実施

毎年実施される「障害者による書道・写真全国コンテスト」の応募とりまとめ協力機関として、県下の障がい者の書道・写真作品を募集・とりまとめの上、実施機関である全国障害者総合福祉センターへ送付した。

今年度は、久しぶりに鳥取県から入賞者が2名となった。

【コンテストの概要】

<募集期間>令和3年7月から9月末日

<応募状況>

全国応募状況 1,034点

（書道部門843点、写真部門191点（内 携帯フォト部門60点））

鳥取県応募状況 15点

書道部門 14点、写真部門 1点

鳥取県入賞者

書道部門 銀賞 鳥取聾学校 仲曾千夏

写真部門 銅賞 若桜町身体障害者福祉協会 平田雅人

（5）広報紙「ぴよんぴよん鳥取第15号」の発行

（6）鳥取県障がい者グラウンドゴルフ大会への助成（スポーツ大会：再掲）

7 国・県等への要望活動

国等への要望書の提出（中四国で協議、日身連を通して）
県議会各党への予算、制度等の要望等

8 広報活動

- (1) 広報紙「青空」の発行 年1回
- (2) 日身連機関紙「日身連」の配布 月1回
- (3) 報道機関への情報提供 随時（トピックの都度）
- (4) HPによる情報発信
- (5) 協会パンフレットを活用したPR
- (6) 「ぴよんぴよん鳥取」の発行（センター事業：再掲）

9 自主財源の確保

- (1) 賛助会員の確保
- (2) 日身連収益事業所が行う物品斡旋手数料
- (3) 麺製品等の販売斡旋促進による手数料
- (4) 自動販売機の設置
清涼飲料水の自動販売機設置による財源確保
- (5) JRジパング倶楽部（特別会員）入会・更新の斡旋
- (6) その他